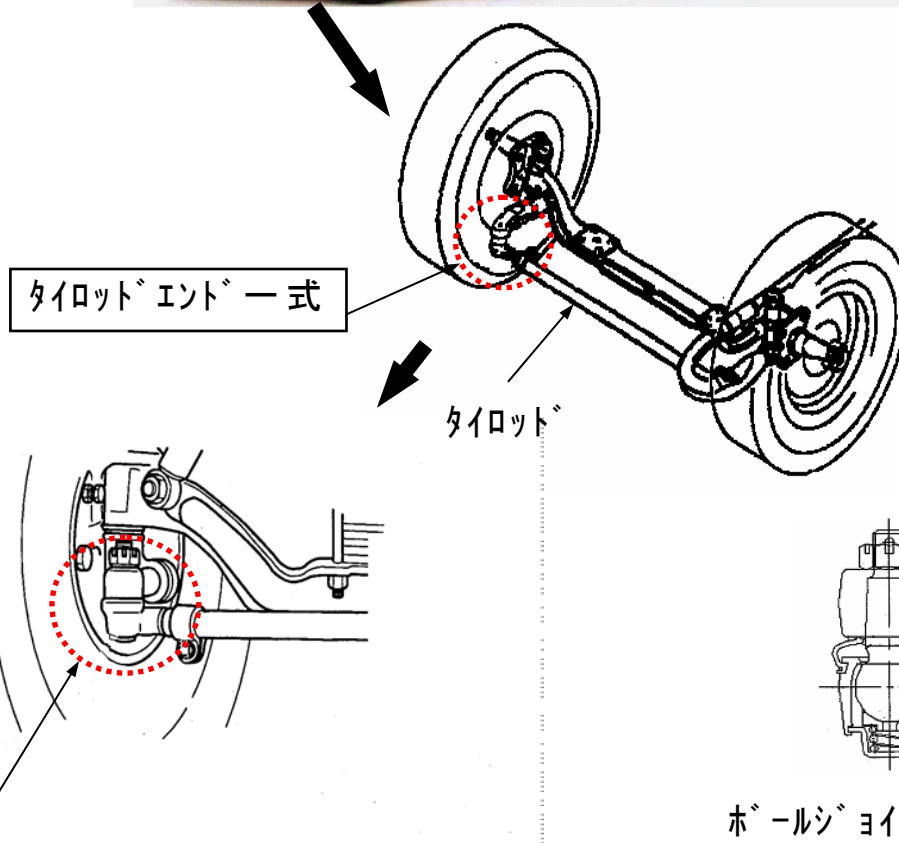


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

前軸車軸方式の小型バスのタイロッドエンドのボールジョイントにおいて、ダストブーツのシール構造が不適切なため、当該ジョイントへ泥水等が浸入し、樹脂ベアリングが摩耗してガタが発生することがある。

そのため、そのままの状態で使用を続けるとガタが増大し、最悪の場合、ボールジョイントがタイロッドから外れ走行不能になるおそれがある。

改善措置の内容

当該タイロッドエンド一式を対策品と交換する。

また、当該部位の点検整備内容を充実させ周知することにより、定期点検へのユーザの注意を喚起する。

注： は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、運転席右足元側面に「LB-10」の文字が記載された白黄色のシールを貼り付ける。